

16. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

研究・育種勘定

(単位：円)

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	運営費交付金収益	当期振替額			小計	期末残高
				資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	資本剰余金		
平成23年度	-	10,006,203,000	9,270,446,038	253,177,878	-	-	9,523,623,916	482,579,084

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

研究・育種勘定

平成23年度交付分

(単位：円)

区分	金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	-
	資産見返運営費交付金	-
	資本剰余金	- (業務達成基準を採用した業務はありません)
	計	-
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	-
	資産見返運営費交付金	-
	資本剰余金	- (期間進行基準を採用した業務はありません)
	計	-
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	9,270,446,038 当該業務に係る損益等
	資産見返運営費交付金	253,177,878 7) 損益計算書に計上した費用: 9,270,446,038円
	建設仮勘定見返運営費交付金	- (人件費: 7,213,906,994円、業務委託費: 682,373,778円、賃借料: 174,895,767円、
	資本剰余金	- 水道光熱費: 306,217,720円、消耗備品費: 235,714,878円、その他の経費: 657,336,901円)
	計	9,523,623,916 4) 固定資産の取得額: 253,177,878
会計基準第81第3項による振替額	-	
合計	9,523,623,916	

(3) 運営費交付金債務残高の明細

研究・育種勘定

(単位：円)

交付年度	運営費交付金債務残高	残高の発生理由及び収益化等の計画
平成23年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	- (業務達成基準を採用した業務はありません)
	期間進行基準を採用した業務に係る分	- (期間進行基準を採用した業務はありません)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	482,579,084 ○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務であります。 ○運営費交付金債務残高は、期を跨いだ物品等の契約済繰越等により、翌事業年度に繰り越したものであります。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定であります。
	計	482,579,084

注) 特定地域整備等勘定及び水源林勘定については、該当事項がないため、記載を省略しております。